



どうざが便利

2025年度 第3号

発行:2026年1月5日

幸田町北部地域包括支援センター

題字:幸田町菱池 松本 芳枝様

皆様、あけましておめでとうございます。今回は皆さんに川柳を作っていただき載せてみました。みな力作ばかりです！！

新春 どうざが川柳大会



・新年の挨拶とまどう喪中の朝
・柿一つ残してモズにくれてやり
・草を抜く一輪咲いた百合の花
・静かなり師走の空にカラス瓜
・今日もまた変わらぬ支援笑顔の輪
・新年に祈る言葉は世界平和
詠み人 不詳

・血糖値上がる心配もちの数
・生け花に南天を入れお正月
・うたたねで子どもの頃の夢を見る
・神仏を素直に拝む年になり
あさえ

・友見舞う歩ける喜び身に染みる・
・今年から三日でやめないウォーキン
グ
・何もかも頑張らなくていいんだよ
美苑

・春の雨優しく静かに幕が閉く

浅井 初雄

・ひ孫きて残り人生前向きに

山本 緋紗子

・二人とも元気をもらうひこの声
・このごろはひこの笑顔がいとうれし
さくこ

・生きがいハカラオケたのし聞かせたし
よし

・古里の雪山思ふ年の暮
・古里の雪の便りや寝正月
・縁遠い用幼児を待つ年の暮

詠み人 不詳

八百八丁夢日記

八百八町夢日記というテレビ時代劇がある。1989年から1992年までしか続かなかったから余りご存じないかもしれないが、なかなか面白い内容である。時は江戸後期、主人公は里見浩太朗扮する北町奉行榊原忠之と、風間



杜夫扮する鼠小僧次郎吉が協力して事件を解決してゆく勧善懲悪ものである。榊原忠之と次郎吉は実在の人物である。榊原忠之は遠山金四郎の2代前の北町奉行であり、通常町奉行は3年で交替してゆくのであるが、榊原は17年も在籍した。よって町人たちの人気もたいへんなものであったと想像される。鼠小僧は金持ちの武家、商家に押し入り、盗んだ金を貧乏人に分け与えたといわれる義賊である。そして史実は、鼠小僧は榊原忠之の配下の者によって捕えられ斬首の刑に処せられるのであるが、このドラマでは別の咎人を鼠小僧に仕立て、鼠小僧は死んだものとし、次郎吉は榊原の密偵となるのである。盗人が役人の密偵となるのは火盗改めの長谷川平蔵の例もあるのでそれほど違和感はない。この奇抜な設定が人気を呼んだものと思われる。

ところで皆さんは鼠小僧次郎吉の墓が蒲郡市の委空寺というところにあるのをご存じだろうか？蒲郡駅から東へ数百メートルにある小さなお寺である。なぜこんなところにあるのか不思議であるが、蒲郡市民の中には次郎吉が蒲郡の生まれだと信じている者もいる。しかしながら次郎吉の墓は全国にいくつもあるので、彼の死を悼んだファンが建てたものと思われる。



幸田町菱池

伊藤 博章様からのお便り

次号に続く！

利用者様の活動紹介



介護支援専門員
石川

今回、私が紹介したい方は村田さんです。村田さんは謙虚で芯が強く、手が器用で発想力が豊かな女性です。

自宅では編み物や洋裁でのリメイク、脳トレ、リハビリで習った運動をされています。編み物は20歳代の頃、従妹がかぎ針で編んでいるのを、見様見真似で始めたのがきっかけだそうです。結婚してからは、夫の漁師の手伝いや畑仕事で編み物をする時間は全くなかったそうです。腰を痛めて、熊本から家族のいる幸田に来たそうです。雨降りの時期になると何もできなくなるので編み物を再びやり始めたとのこと。今はお嫁さんやお孫さんに頼まれてバッグや帽子を2～3日で編まれています。どれも素敵で編み目もきれいに揃っています。

私が「途中でやめたくならないですか？」と尋ねると、「やめるのは好きじゃない。1回やり始めたら続けたい。」と言われました。その言葉にははっとさせられました。いつも私に気づきを感じさせてくれる村田さんです。





地域包括支援センターでは、
こんなこともしているんです！！

「認知症になっても、介護が必要になっ
ても安心できる地域の活動」
～認知症サポーター養成講座
・介護者家族交流会の紹介～

○認知症サポーター養成講座

「認知症サポーター」って何をする人？という質問を受けることがあります。

でも、安心してください。「認知症サポーター」とは特別な事をする人ではありません。認知症の人や介護者の方を支える「応援者」ことです。まずは認知症を知っていただき、「認知症の方が安心して生活していくためにはどうしたらいいか」を一緒に考えていきましょう。



次回開催日：1月30日（金）

午後2時～

開催場所：幸田町北地域包括支援センター

○介護者家族交流会

介護者交流会は介護をする皆さんが、思いを共有したり、相談したりできる場です。

令和7年度はたくさんの方が参加され、それぞれの体験や思いをお話されました。

介護は時に抱え込みやすく、行き詰まってしまいがちです。でも、1人ではありません。

ぎゅっと握りしめているものを、ちょっと手放してみると楽になりますよ。

次回開催日：2月17日（火）

午後2時～

開催場所：幸田町北地域包括支援センター

今回は、「癒しのアロマセラピー」です。

アロマに興味のある方も是非！



主任介護支援専門員
櫻井より

